

様式第二号の九（第八条の四の六関係）

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2024年6月24日

(あて先) 岐阜市長



提出者

住所 岐阜市本荘仲ノ町5-8

氏名 山口鋼業株式会社

代表取締役社長 山口 穎一郎

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 058-271-0111

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、2023年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	山口鋼業株式会社
事業場の所在地	岐阜市本荘仲ノ町5-8
事業の種類	22: 鉄鋼業
産業廃棄物処理計画における 計画期間	2023年4月1日～2024年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	26,518 t	全処理委託量	26,518 t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0 t	優良認定処理業者への 処理委託量	8 t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への 処理委託量	26,518 t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：鉛さい(ステグ)

```

graph TD
    A[量] --> B[生産量]
    A --> C[出荷量]
    B --> C

```

The diagram illustrates the relationship between three concepts: '量' (Quantity) at the top, which branches down to '生産量' (Production Volume) on the left and '出荷量' (Shipment Volume) on the right. Additionally, '生産量' leads to '出荷量'.

項目	実績値
不要物等発生量	
排出量	22,300t
①	22,300t
自ら直接再生利用した量	0t
②	0t
自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0t
③	0t

自ら中間処理した後
再生利用した量
⑧ 0t

④のうち熱回収を行った量	0t	自ら中間処理した量	0t	自ら中間処理した後、自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	0t	⑪のうち再生利用業者への処理委託量	22,300t
⑤	0t	⑥	0t	⑨	0t	⑫のうち熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑦	0t	⑩	0t	⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量	0t	⑬のうち熱回収認定業者以外の業者へ処理を委託した量	0t
⑧	0t	⑪	22,300t	⑭のうち熱回収認定業者への処理委託量	0t	⑮のうち処理業者への処理委託量	0t
⑯	0t	⑰	0t	⑱のうち熱回収認定業者への処理委託量	0t	⑲のうち処理業者への処理委託量	0t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：がれきき類（レンガ滑）)

項目	実績値	有償物量	排出量	不不要物等発生量
①排出量	1,840t			
②+③自ら再生利用した量	0t			
④自ら中間処理した量	0t			
⑤自ら熱回収を行った量	0t			
⑥自ら中間処理した後の残さ量	0t			
⑦自ら中間処理により減量した量	0t			
⑧自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t			
⑨直接及び自ら中間処理した後の残さ量	0t			
⑩自ら中間処理に減量した量	0t			
⑪全処理委託量	1,840t			
⑫優良認定処理業者への処理委託量	58t			
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t			
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行いう業者への処理委託量	58t			
⑮自ら中間処理した後再生利用した量	0t			
⑯⑰うち再生利用業者への処理委託量	1,840t			
⑯⑱うち熱回収認定業者への処理委託量	0t			
⑯⑲うち熱回収認定業者以外の熱回収を行いう業者への処理委託量	0t			

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類: 脂油)

有 備 物 量
不要物等発生量

排 出 量
① 0.72t

項目	実績値
②自ら直接再生利用した量	0t
③自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0t
④自ら中間処理した量	0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t
⑥自ら中間処理により減量した量	0t
⑦自ら埋立処分を行った量	0t
⑧自ら海洋投入処分を行った量	0t
⑨処理委託量	0.72t
⑩優良認定処理事業者への処理委託量	0.72t
⑪再生利用業者への処理委託量	0t
⑫熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑬熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t

自ら中間処理した後再生利用した量
⑨ 0t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量	0t
⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑫のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t
⑬のうち優良認定処理業者への処理委託量	0t
⑭のうち中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	0t
⑮のうち中間処理した後の残さ量	0t
⑯のうち熱回収を行った量	0t
⑰のうち減量した量	0t
⑱のうち中間処理による減量	0.72t

(第2面) -3

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃アルカリ)

項目	実績値	排出量	有償物量	不要物等発生量
①排出量	2.0t			
②+③自ら再生利用を行った量	0t	② 0t	③ 0t	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
④自ら熱回収を行った量	0t			自ら直接利用した量
⑤自ら中間処理した量	0t			自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
⑥自ら中間処理した後の残さ量	0t			自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
⑦自ら中間処理により減量した量	0t			自ら中間処理により減量した量
⑧+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t			自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
⑩全処理委託量	2.0t			自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
⑪優良認定処理事業者への処理委託量	2.0t			自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
⑫再生利用業者への処理委託量	0t			自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t			自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
⑭熱回収を行う業者への処理委託量	0t			自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

(第2面) -4

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:水銀使用製品(蛍光灯))

有價物量
不要物等発生量

排出量	実績値
① 0.05t	② 0t

項目	実績値
③	0t
④	0t
⑤	0t
⑥	0t
⑦	0t
⑧	0t
⑨	0t
⑩	0.05t
⑪	0t
⑫	0t
⑬	0.05t

自ら中間処理した後 再生利用した量
⑩ 0t

⑪のうち再生利用 業者への処理委託量
⑫ 0t

⑪のうち熱回収認定 業者への処理委託量
⑫ 0t

⑪のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量
⑫ 0t

⑪のうち燃良認定 業者への 処理委託量
⑫ 0t

前画面の実施状況

(産業廃棄物の種類:木くず)

有 償 物 量
不要物等発生量

自ら直接 再生利用した量
② 0t

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量
③ 0t

自ら中間処理 した量
④ 0t

自ら中間処理 した後の残さ量
⑥ 0t

自ら中間処理に より減量した量
⑦ 0t

自ら中間処理した後 自ら埋立処分した量

自ら中間処理した後 業者への処理委託量

自ら中間処理した後 業者以外の業者 への処理委託量

自ら中間処理した後 再生利用した量

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量

自ら中間処理 した量

自ら中間処理した後 自ら埋立処分した量

自ら中間処理した後 業者への処理委託量

自ら中間処理した後 業者以外の業者 への処理委託量

自ら中間処理した後 業者への処理委託量

(総 2 画) -6

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 広プラスチック類)

有 傷 物 量	
不要物等発生量	

自ら直接 再生利用した量
② 0t

排 出 量	
① 0t	

項目	実績値
①排出量	0t
②+③自ら再生利用を行った量	0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t
⑦自ら中間処理により減量した量	0t
⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t
⑪全処理委託量	0t
⑬優良認定処理事業者への処理委託量	0t
⑭再生利用業者への処理委託量	0t
⑮熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑯熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t

自ら直接 再生利用した量	② 0t	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	④ 0t	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑥ 0t	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑧ 0t	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑩ 0t
自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	③ 0t	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑤ 0t	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑦ 0t	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑨ 0t	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑪ 0t
自ら中間処理した量	④ 0t	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑥ 0t	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑧ 0t	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑩ 0t	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑫ 0t
④のうち熱回収 を行った量	⑤ 0t	④のうち熱回収 を行った量	⑥ 0t	④のうち熱回収 を行った量	⑦ 0t	④のうち熱回収 を行った量	⑧ 0t	④のうち熱回収 を行った量	⑨ 0t
自ら中間処理により減量 した量	⑦ 0t	自ら中間処理により減量 した量	⑧ 0t	自ら中間処理により減量 した量	⑨ 0t	自ら中間処理により減量 した量	⑩ 0t	自ら中間処理により減量 した量	⑪ 0t
自ら中間処理により減量 した量	⑧ 0t	自ら中間処理により減量 した量	⑨ 0t	自ら中間処理により減量 した量	⑩ 0t	自ら中間処理により減量 した量	⑪ 0t	自ら中間処理により減量 した量	⑫ 0t
自ら中間処理により減量 した量	⑨ 0t	自ら中間処理により減量 した量	⑩ 0t	自ら中間処理により減量 した量	⑪ 0t	自ら中間処理により減量 した量	⑫ 0t	自ら中間処理により減量 した量	⑬ 0t
自ら中間処理により減量 した量	⑩ 0t	自ら中間処理により減量 した量	⑪ 0t	自ら中間処理により減量 した量	⑫ 0t	自ら中間処理により減量 した量	⑬ 0t	自ら中間処理により減量 した量	⑭ 0t

(第2面) -7-

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。